



その先の人生を灰にしてしまうのですか？

タバコを吸わない人と喫煙者では70歳の時点での生存率が80%と50%で約1.5倍以上もの違いになっています。

さらに85歳になると33%と8%となり約4倍にもなっているのです。喫煙によって死亡リスクがあがり、人生の長さが違ってくるのは明らかです。